ご利用者様・ご家族様 各位

清山会医療福祉グループ

感染対策統括マネージャー

　鈴木 徳

衣類等が嘔吐物や下痢等で汚れた場合について （お願い）

平素より当グループの運営に格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

ご承知のとおり、周辺地域での流行がいったん収まりつつありますが、国立感染症研究所は第三、第四の波が必ず来ると警告しています。

このウイルスが高齢者にとっては極めてリスクが高いことから、当グループでは現在も施設の水際対策を強化しております。施設内での換気、消毒、手洗いはもちろんですが、例えば、全ての職員に対して一日三回の検温（出勤前・出勤時・退勤前）や、施設へ来訪された方への検温、問診を継続し、今後も感染予防に努めて参ります。

さて、新型コロナウイルス感染症は、様々な症状を引き起こすことが知られています。発熱や咳などの呼吸器症状の他、嘔吐や下痢症状なども引き起こされることがあり、また糞便からもウイルスが検出されると報告されています。このため、嘔吐物や糞便などで衣類が汚れてしまった場合は、洗濯のときにウイルスが飛散するリスクがあることから、廃棄させていただくことがありますので、予めご理解の上、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

今後も感染予防にできる限り取り組んで参りますので、何卒ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

ご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

医療介護部長　菊池 保　０２２－７７１－１８５２